

鹿児島県漁海況週報

平成28年4月7日発行(3月31日～4月6日)
第2650報【旧暦：2月23日～2月29日/月齢22.0～28.0/潮汐：小潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、4月5日現在、屋久島御崎の南4.3マイル付近にある。

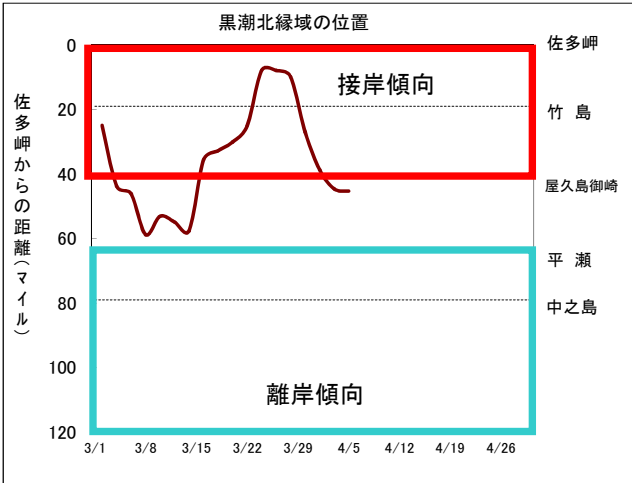
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、4月5日現在、34マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域、中之島、笠利崎、与路島、与論で0.2～1.9℃昇温し、その他の海域で0.3～1.5℃降温した。

平年比較では、甌海峡で“著しく高め”、笠利崎で“かなり高め”、鹿児島で“やや高め”、黒潮流域、与路島で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.8	+0.3	-0.4	やや低め
鹿児島	18.6	-0.9	+1.2	やや高め
佐多岬	18.6	-1.1	-0.3	平年並
竹島	20.2	-1.5	-0.2	平年並
屋久島御崎	20.5	-0.3	-0.6	平年並
中之島	22.4	+0.2	-0.2	平年並
笠利崎	22.7	+1.9	+1.0	かなり高め
与路島	20.9	+0.4	-0.4	やや低め
与論	21.8	+1.7	+0.2	平年並
甌海峡	19.9	-1.2	+2.0	著しく高め

鹿児島一那覇定期客船観測は4/5-4/6
串木野一甌定期客船観測は4/6

【漁況】

○定置網

甌島海域では、フリ(4～8kg)が1日のみ50トンの入網。西薩南部海域では、フリ(6～8kg)が多い日で400尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マアジ(50～80g)が多い日で1.2トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、ゴマサハ(300～500g)が1日のみ4トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で47統がマアジ小、カタチイワシ、サバ類小主体に43トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサバ類、フリ、コバ類主体に11.1トンの入網。種子島海域では、ゴマサハ(200～300g)が1日のみ1.7トンの入網。

○パッチ網

西薩海域では、製品で1トンの入札があった。志布志湾海域では、製品で15トンの入札があった。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを80～160箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを21～167箱/統・日、中トビを2～49箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

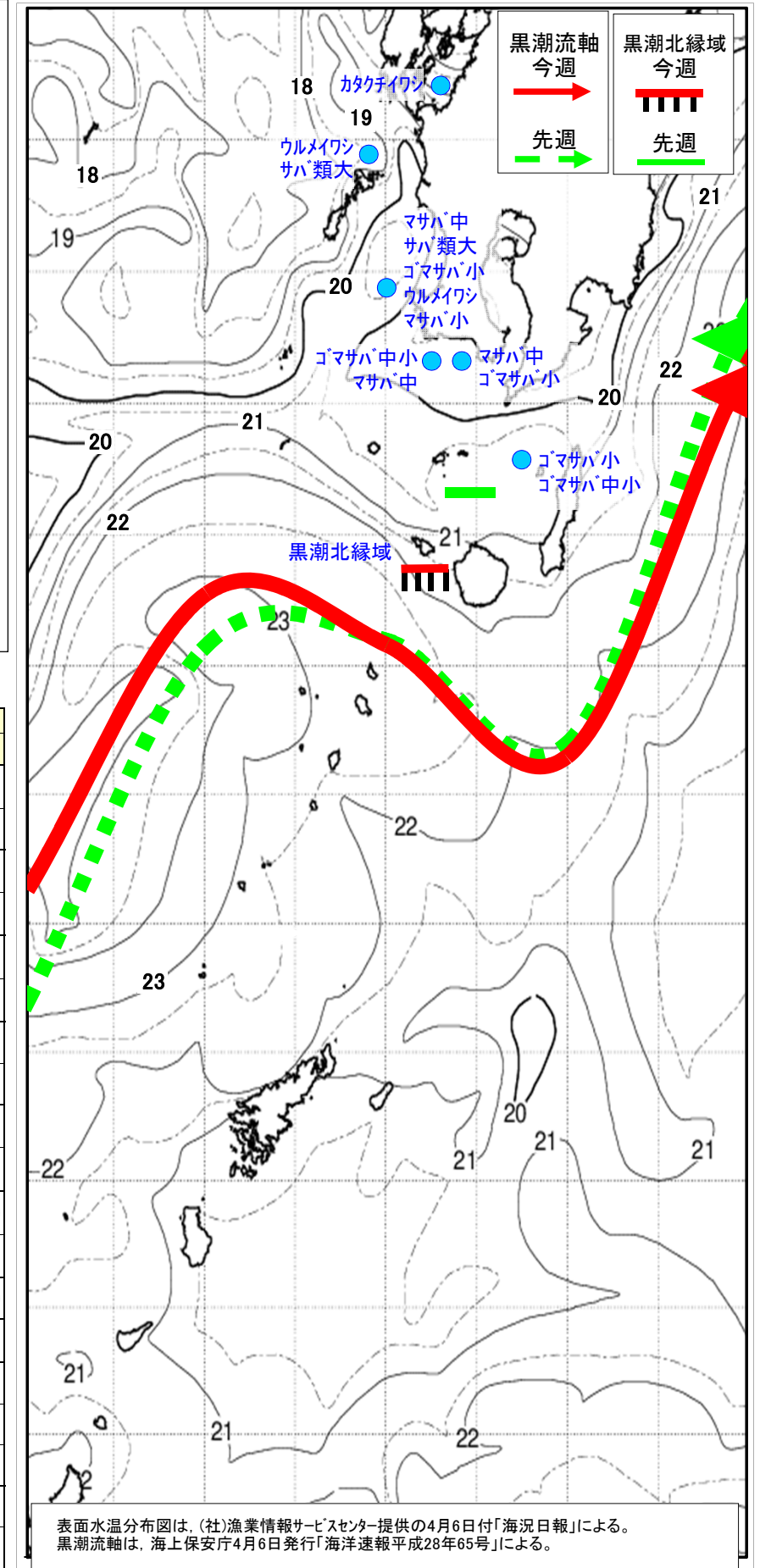
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	0	—	1	3	
		中	13	228	野間池沖 長島 縄瀬	カタチイワシ37 ウルメイワシ29 サバ類大24	17.5	6	49	1	11
	枕崎	大	4	178	野間池沖 馬毛島	マサハ中72 ゴマサハ小13 マサハ小5	44.6	2	108	1	8
		中	11	412	野間池沖 開聞沖 馬毛島 枕崎沖	マサハ中38 ゴマサハ小18 ゴマサハ中小17	37.5	21	460	6	133
	内之浦	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	4	178	—	—	44.6	2	108	2	11	
	中	24	640	—	—	26.7	27	509	7	143	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	3	673	—	ゴマサハ中77 ゴマサハ小13 マサハ小5	224.2	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	17	23	阿久根沖 長島	カタチイワシ74 ウルメイワシ24	1.3	5	8	3	10	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	47	43	—	マアジ小30 カタチイワシ20 サバ類小14	0.9	45	34	36	50	
刺網	阿久根	大	0	—	阿久根沖 甌 長島	キビナゴ100	0.1	26	3	33	2
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—	—	—	1	302	0	—	
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	中	0	—	—	—	—	1	788	1	809
		海旋	2	598	—	—	—	0	—	0	—
山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	海旋	2	598	—	カツオ小76 キハダ12 カツオ中6	299.0	2	1192	1	805	

○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～10箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、5～20箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、5～10箱/隻・日の漁。

○その他

甌島海域では、曳縄でスマ(2kg)を1日のみ160kg/隻の漁。一本釣りでメジナ(400～700g)を1日のみ30～40尾/隻の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.5～1kg)を20～300kg/隻・日の漁。刺網でチダイ(400g)を20～30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(1～3kg)を7～28尾/隻・日の漁。底曳網でヒゲナガエビを20～200kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでフリ(7kg)を10尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(500～600g)を多い船で50kg/日、マダイ(1～2kg)を20尾/隻・日の漁。刺網でヤマトカマス(200～300g)を1日のみ300kg/隻の漁。奄美南部海域では、一本釣りでチウオ(1～2kg)を20～60kg/隻・日、ムツ(1～2kg)を30～40kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の4月6日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁4月6日発行「海洋速報平成28年65号」による。